

ドリップメーター

型式：NDR-6/GNDR-6



型式：NDR-6

- 特定計量器技術基準のJIS化に対応したメーターです。
- 0.1L/hの超微量流量も計量できます。
- 圧力損失が小さいのでポンプで圧送する必要はありません。
- カウンターの伝達にマグネットカップリングを採用していますので漏れはありません。
- 独立内機式であるため、ゴミおよび空気は、ドレーン抜きより排出することができます。
- 発信器付（型式 GNDR-6）のパルスレートは0.1L/Pです。

用途

集合住宅等における灯油使用量の計量

- 【注意】 (1) このメーターは自然落差で作動します。灯油タンクと燃焼器の落差を30cm以上取ってください。オイルサーバーを付けた場合は、サーバーの下流側にメーターを取り付けてください。
- (2) 配管の漏れ試験を行うため、加圧する場合は、メーターを外した状態で行ってください。
- (3) フィルターを取付けてください。
- (4) メーター不使用時も入口側バルブは開放としてください。

※性能維持のため5年を目安に取り替えをお願いいたします。

■製品仕様

型式	NDR-6/GNDR-6
口径	8mm
使用最大流量	20L/h
使用最小流量	4L/h
検定公差	±1.0%
測定可能流量範囲	0.1L/h～20L/h
使用最大圧力	0.1MPa
最大流量における圧力損失	1.0kPa(102mmH ₂ O)
使用最大温度	50℃
液種	灯油
粘度	2mPa・s
最大積算量	99999.99L
最小目盛	0.002L
質量	1.3kg
ケーシング材質	ADC-12(アルミダイキャスト)
流入方向	標準 左→右(右→左も可)
接続方式	ユニオン接続(ネジ28mm 山18)
接続金具	15A鋼管ユニオンまたは8mm銅管ユニオン
型式承認番号	第 N952 号

型式	GNDR-6(発信部仕様)
出力形態	無電圧C接点パルス
パルスレート	0.1L/P
接点容量	20W
許容最大電圧	DC30V
許容最大電流	DC1A
ケーブル	外径6.5mm 3線 0.5mmφ 1.5m付
結線	(黒) (白) 結線は黒と白の2線を使用 ※赤は使用しません

■型番構成表

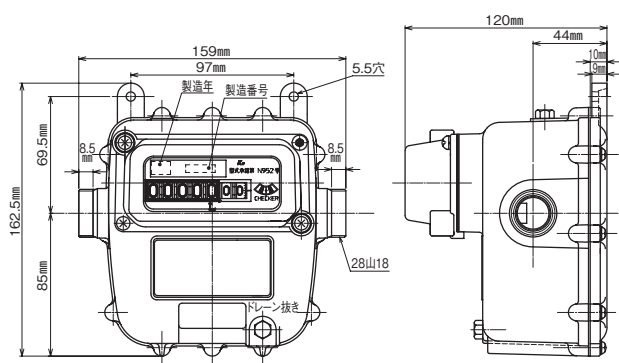
NDR-6 -

流入方向
L: 左入口
(標準品)
R: 右入口

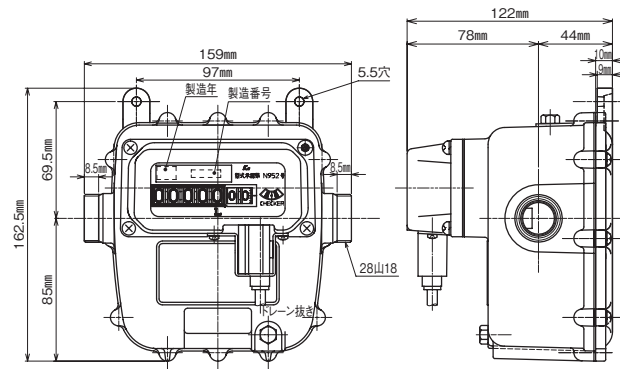
GNDR-6 -

流入方向
L: 左入口
(標準品)
R: 右入口

■外観図



型式：NDR-6



型式：GNDR-6

※ドリップメーターの設置についての詳細は、同梱の取扱説明書をご確認のうえ、お取り扱い願います。

ガス流量モニタ

型式: CMG□□□



ガス流量モニタは、アズビル（株）独自開発の微小熱式流速センサを搭載した、ガスバーナの燃料・空気計測専用の質量流量計です。低圧力損失で瞬時流量・積算流量の表示・出力を備えており、ガスバーナの燃料使用量管理や空気比管理に最適です。

■アプリケーション

工業用バーナ単位の燃料ガス使用量や空気比管理に適した、都市ガス（13A）、空気、プロパン、ブタン専用の低圧力損失な流量モニタです。
温度圧力の補正を行わなくても質量流量計測が可能であり、瞬時流量アナログ出力を標準装備していますので、従来のタービンメータでは難しかった空気比管理に適しています。

■製品仕様

型式	CMG□□□
口径	15/25/40/50mm
計測流量	0~4m ³ /h(最小)、0~150m ³ /h(最大) (都市ガス、空気において)
電源	AC100/200/220VまたはDC24V
構造	IP54
形式	一体形
ケース材質	検出器:アルミニウム合金またはSCS13 変換器:PBT+GF30%
測定流体温度範囲	-10°C~+60°C
周囲温度範囲	-10°C~+60°C
出力	DC1~5V、4~20mADC パルス出力(オープンコレクタ)、イベント(リレー出力)
アプリケーション	都市ガス、プロパン、ブタン、空気
精度	指示値の4%(都市ガス、空気において)

インテリジェント地震センサ

型式: SES70



インテリジェント地震センサSES70は、地震動による被害を推定できるセンサです。内蔵された加速度ピックアップから出力される信号を用いて地震による構造物の被害状況を推定できるSI値並びに計測震度相当値、最大合成加速度を演算し出力します。

各種プラント、工場設備などの燃料供給の感震遮断や公共設備・交通などの被害推定など幅広く利用できます。

■製品仕様

型式	SES70
防爆規格	Ex d IIB T4 (TIS耐圧防爆構造)
定格加速度レンジ	±2000Gal (X、Y、Z軸)
計測加速度分離能	1Gal (静的加速度にて)
加速度サンプリング	10msサンプリング
加速度波形記録	10msサンプリング(360s間、X、Y、Z軸波形、10波)
定格電源電圧	DC12V±10%またはDC24V±10%
接点出力(感震出力1、2、3)	リレー1a DC30V、0.5A以下
デジタル出力1 (軽故障出力)	トランジスタ出力(Nchオープンドレイン) DC30V、50mA以下
デジタル出力2 (重故障出力)	トランジスタ出力(Nchオープンドレイン) DC30V、50mA以下
デジタル出力3 (ノイズプロテクト出力)	トランジスタ出力(Nchオープンドレイン) DC30V、50mA以下
デジタル出力4 (液化化出力)	トランジスタ出力(Nchオープンドレイン) DC30V、50mA以下
アナログ出力1	4~20mAカレントソース (出荷時設定:合成AC加速度出力0~2000Gal)
アナログ出力2	4~20mAカレントソース (出荷時設定:SI値出力0~200kine)
通信	ロータ通信:TTLレベル 115200bps RS-485通信:3線式 38400/19200/9600bps
質量	1.9kg
使用周囲温度	-10°C~+60°C(ただし、凍結しないこと)
精度保障周囲温度	0°C~50°C(ただし、凍結しないこと)
防水・防じん性	IP67(水中1m、30min) JISC0920防浸形(金属製ケーブル配管図は除く)

気体流量計のJCSS校正サービスのご案内

1. JCSS制度の概要

JCSS (Japan Calibration Service System) とは、計量法第8章に基づいて設立された「計量法校正事業者登録制度」の略称です。1993年に設立され、計量のトレーサビリティを確保するための仕組みとして機能しています。独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) が、計量法およびISO/IEC 17025の要求事項に適合していることを審査・認定します。

この認定を受けた事業者は校正業務を実施し、「JCSS認定シンボル付校正証明書」を発行することが可能です。この証明書は国際MRA (Mutual Recognition Arrangement: 相互承認協定) に対応しており、校正結果が国家計量標準 (特定標準器) にトレーサブルであることを証明します。そのため、証明書は国際的にも通用し、幅広く信頼されています。

2. JCSS校正サービスの説明

当社では、各種気体用流量計の校正を行い、「JCSS認定シンボル付校正証明書」を発行するサービスを提供しています。このサービスを品質管理に利用することで、測定値の信頼性を長期的に確保することが可能です。

校正の重要性

気体流量計は、使用条件や環境の影響によって性能が経年変化します。商取引や効率計算、省エネルギーの評価などにおいて信頼できる測定値を得るためには、定期的な校正による管理が不可欠です。

また、ISO/IEC 17025はISO 9001と整合性があるため、品質管理の観点からも有効です。さらに、自動車産業向けマネジメントシステム規格 (IATF16949) では、外部試験所が発行する校正証明書に国家認定機関のマークが含まれていることが要求されています。このような背景から、JCSS認定証明書は信頼性を確保するために非常に有効です。

国際MRA対応

JCSS認定シンボル付校正証明書は、ILAC (国際試験所認定協力機構) およびAPAC (アジア太平洋認定協力機構) のMRAを通じて国際的に受け入れられます。この仕組みにより、各国で異なる校正や試験データによる貿易障壁を排除し、国際的な信頼性を確保します。

校正証明書に記載される要素

校正証明書には、計量トレーサビリティに求められる以下の「6つの要素」のうち5つ (①～⑤) が記載されています。これにより、トレーサビリティの証明として機能します。

- ① 国家計量標準への切れ目のない校正の連鎖
- ② 文書化された測定の不確かさ
- ③ 文書化された測定手順
- ④ 認定された技術能力
- ⑤ 国際単位 (SI) へのトレーサビリティ
- ⑥ 校正周期 (※「校正周期」は別途管理が必要です。)

3. 校正サービスセンターの運営状況

当社の校正サービスセンター (登録番号: JCSS0134) は、2025年6月30日をもってサービス受付を停止し、校正業務を終了いたします。一方、アズビル金門エナジープロダクツ株式会社白河工場校正課における校正サービスは継続いたします。ただし、設備改修のため、サービスを一時中断させていただきます。

校正サービスの再開は2026年1月を予定しております。再開時には改めてご連絡いたします。